

工事記録収集システム システム操作マニュアル

エクセル入カインポート機能
エクセル入力様式データ入力編

第1版

令和6年1月

西日本高速道路株式会社

工事記録収集システム システム操作マニュアル

エクセル入力インポート機能 エクセル入力様式データ入力編

配布先一覧

版数	日付	配布先(敬称略)	配布形態	配布部署	備考

工事記録収集システム システム操作マニュアル

エクセル入力インポート機能 エクセル入力様式データ入力編

履歴

版数	日付	変更箇所	変更内容	担当 部署	承認 部署
1	2024.1	(初版)	—		

■ 目次

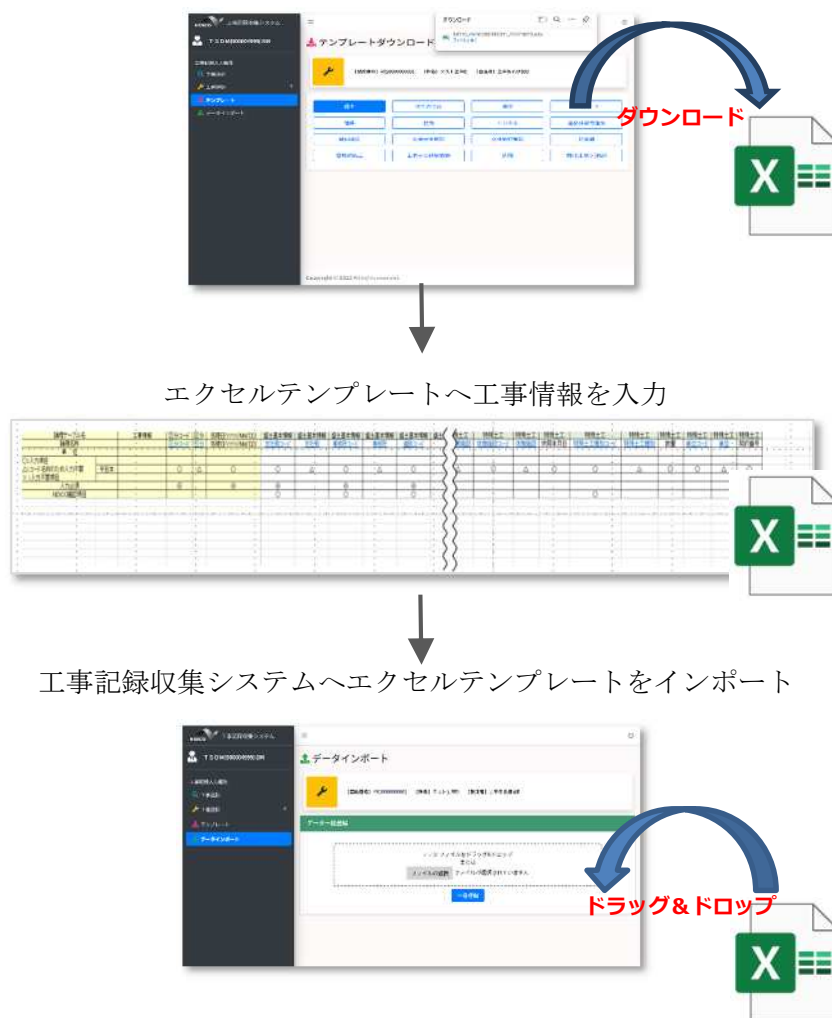
1. はじめに	1
2. エクセルテンプレート諸元	2
2.1. ファイル名称	2
2.2. ファイル構成	3
2.3. シート名【***_Excel 入力シート】の構成	4
3. エクセルテンプレート作成	10
3.1. エクセルテンプレート作成手順	10
4. 《巻末資料》	16
4.1. テーブル一覧	16

1. はじめに

本手順書は、工事記録データの入力システムである「エクセル入力機能」エクセルテンプレートは、工事記録収集システムに工事記録データを一括登録する際に必要となるファイルです。

エクセルテンプレートを用い、工事記録データを作成し、工事記録収集システムに取り込むことで、エクセルテンプレート内の工事記録データを一括で工事記録収集システムに反映させることができます。

工事記録収集システム（エクセル入力機能）からエクセルテンプレートをダウンロード※1



※1 エクセルテンプレートのダウンロード機能はテンプレートファイルのダウンロード機能となります。

システム画面で編集したデータをエクセル入力様式の形式で出力する事は出来ません。

2. エクセルテンプレート諸元

2.1. ファイル名称

- (1) エクセルテンプレートのファイル名は一部を除き変更を不可とします。

ファイル名は下記形式となります。

「**工種 key コード_契約番号_ダウンロードした日付 (yyyymmdd) .xlsx**」

※『工種 key コード_契約番号_』については名前の変更は行わないでください。

インポート時にファイル名の工種 key コードと契約番号を条件とし、工事情報に紐づくデータ登録を行います。但し、ファイル名の日付以降は変更可能です。

※工種 Key コードと工種の凡例は以下の通りです。

工種 key コード	工種
M110	盛土
L120	切土のり面
D150	舗装
F140	カルバート
I130	橋梁
J220	跨道橋
E170	トンネル
B190	幾何構造
C180	連絡休憩施設
G200	交通安全施設
H210	交通管理施設
K160	標識
N230	環境対策工
P250	造園
Q260	掘削 (半地下)
O240	その他土木構築物

2.2. ファイル構成

(1) エクセルテンプレートのファイルは、以下シートで構成されています。

- xxx_***_階層図・工事記録データ作成パターン
- ***_Excel_入力シート



※シートの名称は処理上利用している為、シート名称の変更は禁止です。

xxx は工種番号、***は工種名称です。エクセルテンプレートによって変わります。

(2) シート名【xxx_***_階層図・工事記録データ作成パターン】は、シート名【***_Excel_入力シート】の作成にあたり、「工事記録作成要領 補足説明書」に基づいた各工種情報の構成と、工事の内容（データ入力パターン）によって、作成する工事情報を参考として記載しています。シート名【***_Excel_入力シート】の作成にあたっては、実際の作成工種一覧表に基づいてデータ作成をしてください。

010_盛土_Excel入力シート

階層図

工事記録データ作成パターン

データ入力パターン	データ作成対象の工事情報				
	工事情報 1	工事情報 2	工事情報 3	工事情報 4	工事情報 5
1 盛土を新設した場合	① 盛土基本情報 ⑥ 排水施設情報	② 盛土指元情報	③ 盛土のり面指元情報	④ 段情報	⑤ 保護工情報
2 保護工を改良、維持補修した場合	① 盛土基本情報	② 盛土指元情報	③ 盛土のり面指元情報	④ 段情報	⑤ 保護工情報
3 排水施設を改良、維持補修した場合	① 盛土基本情報	② 盛土指元情報	④ 盛土のり面指元情報	⑤ 段情報	⑥ 排水施設情報
4 軟弱地盤処理工の概工をした場合	⑦ 特殊土工				

(3) シート名【***_Excel_入力シート】は、工事情報を入力するシートとなります。

2.3. シート名【***_Excel 入力シート】の構成

(1) テーブルの構成

エクセルテンプレート作成にあたっては、シート名【***_Excel_入力シート】を利用します。シート名【***_Excel_入力シート】は、工事情報を入力するシートになり、3つのテーブルで構成されています。工種『盛土』を例に、以下に記載します。

The image shows a screenshot of an Excel spreadsheet with three tables highlighted. Table ① (Logic Table) is a blue-shaded area in the top left. Table ② (Input Table) is a large grey-shaded area in the center. Table ③ (Free Table) is a yellow-shaded area in the bottom left. The spreadsheet has columns labeled A through M and rows with various data points.

① 論理テーブル

工種『盛土』では、セル A 列 1 行～IA 列 8 行（工種『盛土』）の範囲のテーブルです。入力テーブルを作成するにあたって、入力項目・単位等を記載したのになります。

受注者は、入力不要のテーブルです。

※編集および行列挿入は禁止です。

② 入力テーブル

工種『盛土』では、セル C 列 9 行～IA 列 n 行（工種『盛土』）の範囲のテーブルです。論理テーブルに従い、入力するテーブルになります。

※列挿入は禁止です。

③ 自由テーブル

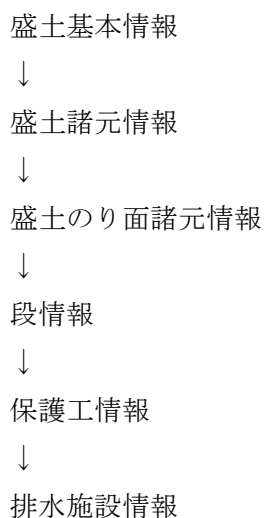
いずれの工種においても、セル A 列 9 行～C 列 n 行の範囲のテーブルで、自由に記述が可能です。当該テーブルは、データの取り込みが行われない範囲となります。エクセルテンプレートを作成する上でメモとして活用することができます。

※列挿入は禁止です。

(2) データ入力の方

エクセルテンプレート作成にあたっては、入力テーブル範囲内で作成します。

データ入力は、工種『盛土』を新設した場合の基本的な流れは、



というように、上部階層の情報に紐づくよう下部階層の情報を順に、横並びに入力していきます。データ入力イメージは下図を参照してください。

【盛土 データ入力イメージ】

工事情報	盛土基本情報	盛土諸元情報	盛土のり面諸元情報	段情報	保護工情報	排水施設情報	特殊土工
盛土基本情報							
盛土諸元情報							
盛土のり面諸元情報							
段情報							
保護工情報							
保護工情報							
排水施設情報							
排水施設情報							
段情報							
保護工情報							
保護工情報							
排水施設情報							
排水施設情報							
特殊土工							

工事内容毎に、入力シートの作成イメージを以下に示します。

① 『盛土を新設した場合』の工事記録データ作成パターン

1 盛土を新設した場合	① 盛土基本情報	② 盛土諸元情報	③ 盛土のり面諸元情報	④ 段情報	⑤ 保護工情報
	⑥ 排水施設情報				



『盛土を新設した場合』の入力シート作成イメージ

『盛土を新設した場合』は、C列9行から始まる入力テーブルに、セルG列1行～GL列1行の論理テーブルに対応するよう

- ・ 盛土基本情報
- ・ 盛土諸元情報
- ・ 盛土のり面諸元情報
- ・ 段情報
- ・ 保護工情報
- ・ 排水施設情報

を階段上に入力していきます。

入力に際してはC列に、最上部階層である盛土基本情報に紐づく排水施設情報までの工事情報を順番に入力してください。

③ 『排水施設を改良、維持補修した場合』の工事記録データ作成パターン

3	排水施設を改良、維持補修した場合	①	盛土基本情報	②	盛土諸元情報	③	盛土のり面諸元情報	④	段情報	⑤	排水施設情報
---	------------------	---	--------	---	--------	---	-----------	---	-----	---	--------



『排水施設を改良、維持補修した場合』の入力シート作成イメージ

盛土基本情報										盛土諸元情報		
A	B	C	D	E	F	G	H	I	AS	AT	AU	
論理テーブル名	工事情報	区分コード	区分	処理日(YYYY/MM/DD)	盛土基本情報	盛土基本情報	盛土基本情報	盛土諸元情報	代表KP	代表STA	次地筋コード	
論理名称		区分コード	区分	処理日(YYYY/MM/DD)	支社コード	支社名	番付コード		km	km		
単 位												
○:入力項目												
△:コード名称のため入力不要	中日本		○	△				○		○	○	
×:入力不要項目												
	入力必須		◎		◎			◎		◎		
	NECCO確認項目					○						
	盛土基本情報	I		建設(追加)	2022/11/22	74	八土子支社	7435				
	盛土諸元情報	I		建設(追加)	2022/11/22				338	999 999	03	
	盛土のり面諸元情報	I		建設(追加)	2022/11/22							
	段情報	I		建設(追加)	2022/11/22							
	排水施設情報	I		建設(追加)	2022/11/22							

盛土のり面諸元情報		段情報			排水施設情報		
BX	BY	DF	DG	DH	FN	FO	
盛土のり面諸元情報の番号	盛土のり面の上下区分	段情報	段情報	段情報	排水施設情報	排水施設情報	排水施設情報の番号
		段	建設 STA(自)	建設 STA(自)	排水施設番号	建設 STA(自)	建設 STA(自)
			km	km		km	
○	○	○	○	○	○	○	○
◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
○	○						

『排水施設を改良、維持補修した場合』は、C 列 9 行から始まる入力テーブルに、セル G 列 1 行～GL 列 1 行の論理テーブルに対応するよう

- ・ 盛土基本情報
- ・ 盛土諸元情報
- ・ 盛土のり面諸元情報
- ・ 段情報
- ・ 排水施設情報

を階段上に入力していきます。

入力に際しては C 列に、最上部階層である盛土基本情報に紐づく保護工情報までの工事情報を順番に入力してください。

④ 『軟弱処理地盤工の施工をした場合』の工事記録データ作成パターン

4	軟弱地盤処理工の施工をした場合	①	特殊土工										
---	-----------------	---	------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--



『軟弱処理地盤工の施工をした場合』の入力シート作成イメージ

	A	B	C	D	E	F	G	AS	BX	DF	DV	FN	GM	GN	GO
1	論理テーブル名	工事情報	区分コード	区分	処理日(YYYY/MM/DD)	盛土基本情報	盛土基本情報	盛土基本情報	盛土の処理基本情報	段情報	保固工情報	掘削工情報	特殊土工	特殊土工	特殊土工
2	論理名称		区分コード	区分	処理日(YYYY/MM/DD)	表土厚コード	代敷P	代敷P	の処理番号	段	保固工番号	掘削工番号	表土厚コード	表土厚	表土厚コード
3	単位						mm								
4	○:入力項目														
5	△:コード名称のため入力不要	中日本													
6	×:入力不要項目														
7	入力必須														
8	NEXCO確認項目														
9		特殊土工	1	建設(追加)	2022/11/22										
10															

『軟弱処理地盤工の施工をした場合』は、C列9行から始まる入力テーブルに、セルGM列1行～IA列1行の論理テーブルに対応するよう

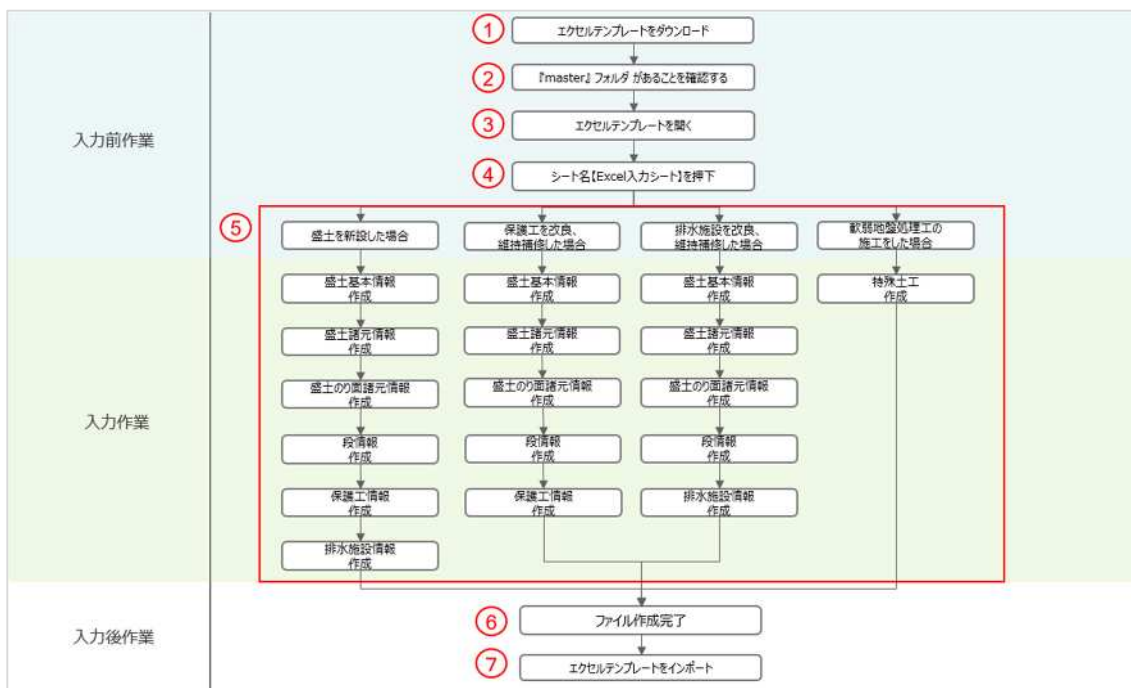
- ・特殊土工
を入力していきます。

3. エクセルテンプレート作成

3.1. エクセルテンプレート作成手順

エクセルテンプレート作成にあたっては、以下のフローに沿って作成を行ってください。

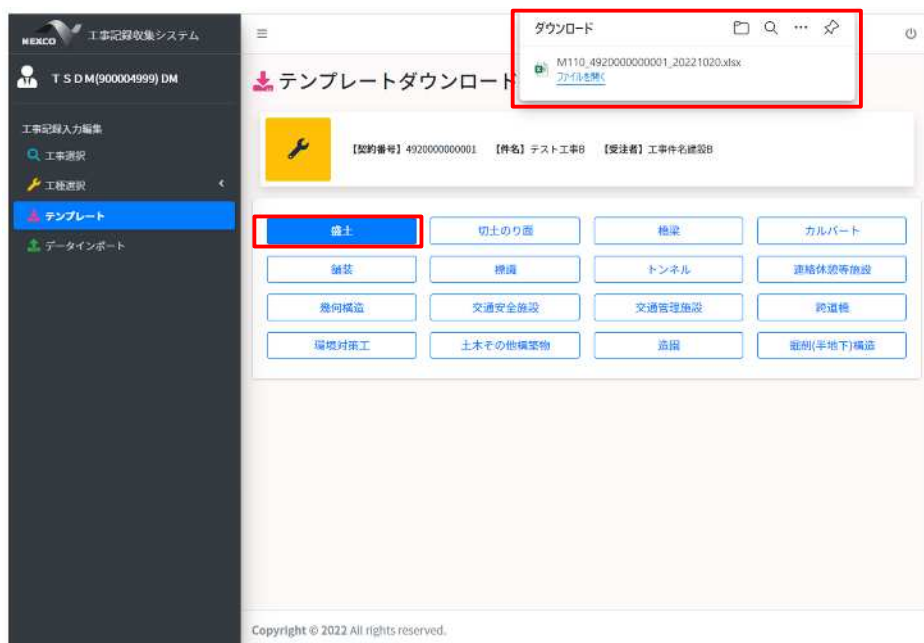
<工種『盛土』のエクセルテンプレートを作成したい場合>



工事によって様々な作成パターンを有するため、フローについての具体的な作成手順を工種『盛土』の工事を例として以降、①～⑦に明記します。

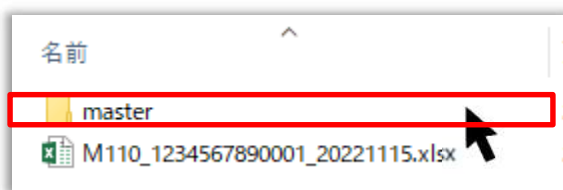
① エクセルテンプレートをダウンロード

具体的なダウンロード方法については、「工事記録収集システム操作マニュアル（エクセル入力様式ダウンロード編）.docx」をご確認ください。



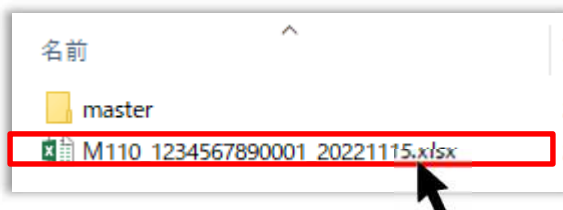
② 『master』フォルダがあることを確認する

エクセルテンプレートと同じ保存先に『master』フォルダがあることを確認します。『master』のダウンロード方法については、「工事記録収集システム操作マニュアル（エクセル入力様式ダウンロード編）.docx」をご確認ください。



③ エクセルテンプレートを開く

ダウンロードしたエクセルテンプレートを開きます。



④ シート名【***_Excel_入力シート】を選択
シート名【***_Excel_入力シート】をクリックします。

データ入力パターン		データ作成対象の工事情報			
工事情報1	工事情報2	工事情報3	工事情報4	工事情報5	
1 盛土を新設した場合	盛土基本情報	盛土諸元情報	盛土のり面諸元情報	段情報	
2 保護工を改良、維持補修した場合	排水施設情報	盛土基本情報	盛土諸元情報	盛土のり面諸元情報	
3 排水施設を改良、維持補修した場合	盛土基本情報	盛土諸元情報	盛土のり面諸元情報	段情報	
4 軟弱地盤処理工の施工をした場合	特殊土工				

⑤ データ作成方法

➤ 工事情報

C列のリストより入力するテーブルデータを選択します。

A	B	C
論理テーブル名		工事情報
論理名称		区分
単位		区分
○:入力項目		
△:コード名称のため入力不要	中日本	
×:入力不要項目		
入力必須		
NEXCO確認項目		
		盛土基本情報
		盛土諸元情報
		盛土のり面諸元情報
		段情報
		保護工情報
		排水施設情報
		特殊土工

➤ 各種コードと名称

2行目の各項目名にリンク設定がある場合、リンクを押下することで関係する『master』のファイルが開きます。『master』内のテーブルに記載されている内容をコピーし、入力テーブルに貼り付けしてください。

F	G	H	I
処理日(YYYY/MM/DD)	盛土基本情報	盛土基本情報	盛土基本情報
処理日(YYYY/MM/DD)	支社局コード	支社局	事務所コード
○	○	△	○
◎	◎		◎
	○		○

例) 支社局コードのリンクを押下した場合、下記のリストが別ファイルで表示されます。

A	B
1	コード 名称
2	--
3	01 本社
4	04 札幌建設局
5	07 仙台建設局
6	10 東京第一建設局
7	13 東京第二建設局
8	15 東京建設局
9	17 新潟建設局
10	18 静岡建設局
11	1A 名古屋支社
12	1E 福岡支社
13	1C 札幌支所
14	1D 東京支社
15	1E 大阪支社
16	20 名古屋建設局
17	23 大阪建設局

該当のコードや名称をコピーして入力テーブルに貼り付けます。

A	B	C	D	E	F	G	H	I
1	論理テーブル名	工事情報	区分コード	区分	処理日(YYYY/MM/DD)	盛土基本情報	盛土基本情報	盛土基本情報
2	論理名称		区分コード	区分	処理日(YYYY/MM/DD)	支社局コード	支社局	事務
3	単位							
4	○:入力項目							
5	△:コード名称のため入力不要	中日本	○	△	○	○	△	
6	×:入力不要項目							
7	入力必須		◎		◎	◎		◎
8	NEXCO確認項目							
9		盛土基本情報	I	建設(追加)	2022/10/20	1D	東京支社	
10								

上記のコードがない情報についても、順次入力を実施します。

A	B	C	D	E	F	X	Y
1	論理テーブル名	工事情報	区分コード	区分	処理日(YYYY/MM/DD)	盛土基本情報	盛土基本情報
2	論理名称		区分コード	区分	処理日(YYYY/MM/DD)	建設 STA(自)	建設 STA(至)
3	単位					km	km
4	○:入力項目						
5	△:コード名称のため入力不要	中日本	○	△	○	○	○
6	×:入力不要項目						
7	入力必須		◎		◎	◎	◎
8	NEXCO確認項目						
9		盛土基本情報	I			999 999	999 999
10							

上記手順を繰り返し、作成対象の工事情報の各項目についてデータを入力し、入力テーブルを作成します。

【入力作業における留意事項】

- 入力テーブルのデータの最大件数は5,000件までとなります。
5,000件を超える場合は、インポートの際に、エラーが発生します。
「NEXCOのよくある質問FAQ」を確認ください。
- 工事情報の列数が多いため、データ入力がしやすいよう工事情報毎で列のグループ化をしています。**+**を押下することで、各工事情報における入力項目が表示されます。

論理テーブル名	工事情報	区分コード	区分	処理日(YYYY/MM/DD)	盛土基本情報	盛土諸元情報	盛土のり面諸元情報	段情報	保護工情報	排水施設情報	特殊土工
○:入力項目											
△:コード名称のため入力不要											
×:入力不要項目											
入力必須											
NEXCO確認項目											
570 新設	盛土基本情報										
570 新設	盛土諸元情報										
570 新設	盛土のり面諸元情報										
570 新設	段情報										
570 新設	保護工情報										
570 新設	保護工情報										
570 新設	保護工情報										
570 新設	保護工情報										

- 自由テーブルであるA列、B列については、データの取り込みがされないため、盛土番号や新設 or 撤去などといった情報をメモすることで、入力の間違い等を防止することができます。

A	B	C	D	E	F
論理テーブル名		工事情報	区分コード	区分	処理日(YYYY/MM/DD)
論理名称			区分コード	区分	処理日(YYYY/MM/DD)
単位					
○:入力項目					
△:コード名称のため入力不要					
×:入力不要項目					
入力必須					
NEXCO確認項目					
570 新設	盛土基本情報				
570 新設	盛土諸元情報				
570 新設	盛土のり面諸元情報				
570 新設	段情報				
570 新設	段情報				
570 新設	保護工情報				
570 新設	保護工情報				
570 新設	保護工情報				
570 新設	保護工情報				

A列,B列は自由記述欄であるため、盛土の場合、**盛土番号や新設or撤去**といった情報をメモすることで、入力の間違いを防ぐことができます。

⑥ ファイル作成完了

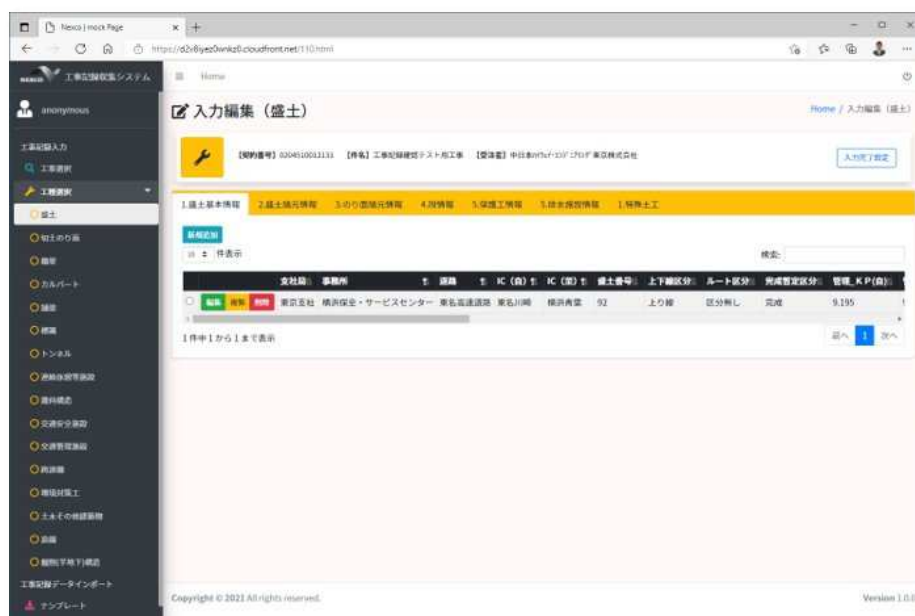
ファイルの作成が完了したら、“上書き保存”します。

⑦ エクセルテンプレートをインポート

作成したエクセルテンプレートを工事記録収集システムへインポートします。具体的なインポート方法、インポート時における注意事項については、「工事記録収集システム操作マニュアル（エクセル入力様式インポート編）.docx」をご確認ください。



《参考》エクセルテンプレートのインポート後のシステム反映状況



4. 《巻末資料》

4.1. テーブル一覧

工事記録収集システムで入力できるテーブルの一覧は以下のとおりです。

データの作成単位および作成方法等については「工事記録作成要領 補足説明書」を参照してください。

(1) 盛土

テーブル名	内容	シート列
盛土基本情報	高速道路における盛土位置を示す。	G～AR
盛土諸元情報	盛土の地形・形状を示す。	AS～BW
盛土のり面諸元情報	のり面全体の面積・のり肩延長や注意ランクを示す。	BX～DE
段情報	1 段（1 のり面+1 小段）の位置・寸法等を示す。	DF～DU
保護工情報	1 段毎の保護工種別・数量や補修理由を示す。	DV～FM
排水施設情報	1 段毎の排水こう種別、数量、ふた有無や補修理由を示す。	FN～GL
特殊土工	特殊土工量を示す。	GM～IA

(2) 切土のり面

テーブル名	内容	シート列
切土のり面基本情報	高速道路における切土のり面位置を示す。	G～AR
のり面諸元情報	のり面全体の面積・のり肩延長や注意ランクを示す。	AS～BR
段情報	1 段（1 のり面+1 小段）の位置・寸法等を示す。	BS～CV
保護工情報	1 段毎の保護工種別・数量や補修理由を示す。	CW～FK
排水施設情報	1 段毎の排水こう種別、数量、ふた有無や補修理由を示す。	FL～GL
特殊土工	特殊土工量を示す。	GM～IA

(3) 舗装

テーブル名	内容	シート列
工事情報	高速道路における舗装の位置を示す。	G～AV
建設箇所	施工年月、施工箇所の道路構造、面積を示す。	AW～CL
修繕箇所	施工年月、施工箇所の道路構造、面積を示す。	CM～ED

テーブル名	内容	シート列
設計データ	建設時の舗装構成を示す。	EE～GT
設計データ (箇所番号テーブル)	「建設箇所」と「設計データ」のデータ関連を示す。	(GU)
舗装構成変更履歴	補修時の舗装構成を示す。	GV～JF
舗装構成変更履歴 (箇所番号テーブル)	「補修箇所」と「舗装構成変更履歴」のデータ関連を示す。	(JG)
アスファルト混合物	層種別、データ種別、表・基層 粗骨材配合等を示す。	JH～MB
アスファルト混合物 (改質・ロールドアスファルト)	「アスファルト混合物」のデータ種別が改質・ロールドアスファルトの場合に作成。	MC～MT
アスファルト混合物 (箇所番号テーブル)	「建設・補修箇所」と「アスファルト混合物」のデータ関連を示す。	MU
骨材	骨材の種類、骨材種別、石質 等を示す。	MV～OA
骨材 (箇所番号テーブル)	「アスファルト混合物」か「粒状・セメント安定処理」と「骨材」のデータ関連を示す。	OB～OD
コンクリート舗装	形態、コンクリート版、コンクリートの種類、等を示す。	OE～QQ
コンクリート舗装 (箇所番号テーブル)	「建設・補修箇所」と「コンクリート舗装」のデータ関連を示す。	QR
コンクリート舗装 ・骨材	骨材の種類、骨材種別、石質等を示す。	QS～SC
コンクリート舗装 ・骨材箇所番号	「建設・補修箇所」と「コンクリート舗装・骨材」のデータ関連を示す。	(SD)

(4) カルバート

テーブル名	内容	シート列
カルバート基本情報	道路名、上下線区分等のカルバート設置位置を示す。	G～AR
ボックス系基本情報2	種別、型式、内空断面、最大土かぶり厚、部材厚 等の諸元を示す。	AS～CN
パイプ系基本情報2	種別、型式、内空断面、最大土かぶり厚、部材厚 等の諸元を示す。	CO～DO

補修情報	補修年月、補修位置、補修理由、補修工法等を示す。	DP～DV
------	--------------------------	-------

(5) 橋梁（跨道橋）

テーブル名	内容	シート列
橋梁基本情報 (跨道橋基本情報)	当該橋梁の現在の位置情報を示すもの。	G～AU
橋梁属性 (跨道橋属性)	完成時区分・橋長・総橋面積・総連数・径間長・連数等 を示す。	AV～BS
径間情報	橋種・連続径間数・構造種別・径間長・最大有効幅員等 を示す。	BT～CQ
支間情報	支間長・支間数等を示す。	CR～CX
上部工概要	架設工法・床版種別・床版厚・主桁高・主桁間隔・検査 路設置情報を示す。	CY～EI
上部工補修記録	補修箇所・補修年月・補修補強理由・補修補強工法等を 示す。	EJ～GC
橋台橋脚番号入力	橋脚の橋台橋脚番号や名称・箇所番号・掛違い区分等を 示す。	GD～GU
下部工(構造物単位) 情報	平均高さ・固定可動・有効幅・梁幅・梁高さ・柱高さ・ 柱本数等を示す。	GV～IJ
落橋防止装置	落橋防止装置有無・種別・補修内容を示す。	IK～IX
耐震補強	支承縁端距離・RC_巻立て厚さ・補強鋼板情報等を示す。	IY～NT
下部工補修記録	補修年月・補修箇所・補修工法・損傷原因・補修理由・ 補修・補強数量等を示す。	NU～PE
基礎工(構造物単位) 情報	基礎工形式・コンクリート体積・鉄筋重量・型枠面積等 を示す。	PF～PR
塗装概要	塗装面積、環境区分を示す。	PS～PU
塗装詳細	塗装系・塗装色・塗装面積・塗装回数等を示す。	PV～SA
支承	支承種別・設置又は補修年月・反力・製造メーカー・補 修理由・補修内容・重量・面積等を示す。	SB～TI
伸縮装置	種別・延長・製造メーカー・補修理由・補修内容等を示 す。	TJ～UV
排水管	部材・排水管径・排水管総延長・設置又は補修年月・補 修理由・補修内容等を示す。	UW～VH
排水ます	排水ます種別・個数・設置又は補修年月・補修理由・補 修内容等を示す。	VI～WB

テーブル名	内容	シート列
検査路	検査路種別・施工数量・設置又は補修年月・補修理由・補修内容等を示す。	WC～WZ
壁式高欄	種別・延長・設置又は補修年月・補修理由・補修内容等を示す。	XA～XT
改良補修記録	補修箇所・補修理由・補修内容・補修年月を示す。	XU～XY
特記情報	特記年月日・特記内容等を示す。	XZ～YD
拡幅橋 基本情報	拡幅部分橋の位置情報を示す。	YE～YI
拡幅橋 橋梁属性	橋長・総橋面積・総連数・径間長・連数等を示す。	YJ～ZA
拡幅橋 径間	橋種・連続径間数・構造種別・径間長・最大有効幅員等を示す。	ZB～ZW
拡幅橋 支間	支間長・支間数等を示す。	ZX～AAB
拡幅橋 上部工概要	床版種別・床版厚・主桁高・主桁間隔・主桁本数等を示すもの。	AAC～ABK
拡幅橋 橋台橋脚	起点側箇所番号・掛け違い区分等を示す。	ABL～ACC
拡幅橋 下部工	平均高さ・固定可動・柱本数等を示す。	ACD～ADJ
拡幅橋基礎工	基礎工形式等を示す。	ADK～ADW

(6) トンネル

テーブル名	内容	シート列
トンネル基本情報	当該トンネルの現在の位置情報を示すもの。	G～AS
トンネル基本情報 2	完成時上下線区分・完成時ルート区分・トンネル延長・標準断面・防災等級、主な掘削工法を示す。	AT～BN
付属施設	トンネルに設置された監視員通路・内装板や天井板の有無・換気坑・避難坑・避難連絡坑・集じん機坑を示す。	BO～EL
内装板詳細	内装板の設置年月、延長、面積、材質、補修理由等を示す。	EM～FL
天井板詳細	天井板の設置年月、延長、面積、材質、補修理由等を示す。	FM～GD
地質・湧水	地質区分・湧水・地下水枯渇の有無や地下水補償を示す。	GE～IA
支保工方式	支保方式・掘削方式・延長を示す。	IB～IG
地山等級	地山等級区分・延長を示す。	IH～IK
裏込注入工	裏込注入種別・数量を示す。	IL～IO
吹付けコンクリート	吹付厚・延長を示す。	IP～IR
ロックボルト	ロックボルト種別・長さ、本数を示す。	IS～IW

鋼アーチ支保工	鋼アーチ支保工種別・延長・間隔・延長を示す。	IX～JB
アーチ側壁	覆工厚・延長を示す。	JC～JE
インバート	覆工厚・延長を示す。	JF～JH
防水工	防水工種別・シート厚・緩衝材の有無、総面積を示す。	JI～JO
補修概要	補修年月・契約番号・工事概要を示す。	JP～JR
漏水防止工	補修年月・契約番号・補修理由・補修内容・補修箇所数を示す。	JS～JW

(7) 幾何構造

テーブル名	内容	シート列
IC 区間	IC 間の位置を IC の代表 KP で示す。	G～U
区間	IC 間の上下線区分、ルート区分、を示す。	V～AF
道路規格等	道路規格、設計規格、設計速度、等を示す。	AG～BH
平面線形	曲線半径増減、左右カーブ、R、A、延長等を示すもの	BI～CL
縦断勾配	縦断勾配、始点側変化点の高さ、供用等を示す。	CM～DL
縦断曲線	サグ・クレスト、縦断曲線半径、供用・改良年月日等を示す。	DM～EJ
本線横断勾配	片勾配か逆勾配、横断勾配・始点側、横断勾配・終点側、等を示す。	EK～FJ
登坂車線	登坂車線の延長、登坂車線の幅員、片勾配か逆勾配、等を示す。	FK～GK
車線数・幅員	車線、片側車線幅員、供用・改良年月日、延長等を示す。	GL～HJ
左側路肩幅員	左側路肩幅員・始点側、左側路肩幅員・終点側、表層舗装の有無等を示す。	HK～IJ
右側路肩幅員	右側路肩幅員・始点側、右側路肩幅員・終点側、供用・改良年月日を示す。	IK～JH
中央分離帯構造	構造、供用・改良年月日、延長を示す。	JI～KF
中央分離帯幅員	中央分離帯・始点側、中央分離帯・終点側、供用・改良年月日、等を示す。	KG～LD
中央分離帯施設	施設、供用・改良年月日、延長等を示す。	LE～MB
加減速車線	加減速車線、IC、JCT 施設、等を示す。	MC～ND
非常駐車帯	非常駐車帯構造区分、橋梁番号、トンネル番号等を示す。	NE～OD

(8) 連絡休憩施設

テーブル名	内容	シート列
IC・JCT 基本情報 1	道路番号、管理 KP、建設 STA 等を示すもの	G～AA
IC・JCT 基本情報 2	設置年月、型式、契約番号等を示すもの	AB～AW
IC・JCT ランプ幾何構造 (高速側)	ランプ、設置補修年月、規格等を示すもの	AX～BM
IC・JCT ランプ幾何構造 (一般道側)	ランプ、設置補修年月、規格等を示すもの	BN～CE
ICJCT 施設面積	設置補修年月日、施設面積合計を示すもの	CF～CG
ICJCT 施設面積(内訳)	設置補修年月日、施設区分、施設面積を示すもの	CH～CK
ICJCT 取付道路	番号、連結位置、道路種別等を示すもの	CL～DA
SA・PA 基本情報 1	道路番号、管理 KP、建設 STA 等を示すもの	DB～DZ
SA・PA 基本情報 2	設置年月、SA・PA 形式、契約番号等を示すもの	EA～EK
SA・PA ランプ幾何構造	ランプ・上下線区分、ランプ・ルート区分、ランプ・流入流出区分等を示すもの	EL～FA
SA・PA 施設規模	設置補修年月、駐車マス種別、駐車台数を示すもの	FB～FE
SA・PA 施設面積	設置補修年月、施設面積合計を示すもの	FF～FG
SA・PA 施設面積(内訳)	設置補修年月、施設区分、施設面積を示すもの	FH～FK
BS 基本情報 1	道路番号、管理 KP、建設 STA 等を示すもの	FL～GJ
BS 基本情報 2	設置年月、BS 形式、契約番号等を示すもの	GK～GR
BS 諸元	設置補修年月、用地面積、段階施工の有無等を示すもの	GS～HP
CB 基本情報 1	道路番号、管理 KP、建設 STA 等を示すもの	HQ～IO
CB 基本情報 2	設置年月、契約番号、設計・年月日等を示すもの	IP～IU
TB 基本情報 1	道路番号、管理 KP、建設 STA 等を示すもの	IV～JT
TB 基本情報 2	設置年月、TB 形式、契約番号等を示すもの	JU～KB

(9) 交通安全施設

テーブル名	内容	シート列
防護柵	防護柵種別、防護柵旗揚げ、設置又は補修年月、設置高さ、実延長等を示す。	G～BA
眩光防止施設	眩光防止施設種別、眩光防止施設旗揚げ、設置又は補修年月、実延長等を示す。	BB～CQ

中央分離帯転落防止柵	種別、旗揚げ文字、設置又は補修年月、実延長、等を示す。	CR~EF
本線部落下物防止柵	種別、旗揚げ文字、設置又は補修年月、高さ、実延長、等を示す。	EG~FY
跨道橋部落下物防止柵	種別、旗揚げ文字、設置又は補修年月、高さ、実延長、等を示す。	FZ~HL
縁石	種別、旗揚げ文字、設置又は補修年月、実延長等を示す。	HM~JB

(10) 交通管理施設

テーブル名	内容	シート列
路面標示	路面標示種別、中央線等の線区分、色区分、数量等を示す。	G~BG
視線誘導標	種別、風車の有無、設置箇所、実延長等を示す。	BH~DA

(11) 標識

テーブル名	内容	シート列
支柱基本情報	標識柱番号、道路名、管理支社局、管理事務所等を示す。	G~U
区域内支柱情報	始点側 IC、終点側 IC、設置区分、上下線区分等の所在を示す。	V~B0
区域外支柱情報	目標 IC、設置区分、占用場所、占用道路名等の所在を示す。	BP~DH
標識板情報	標識板番号、標識分類、設置箇所等を示す。	DI~EH
施工補修情報	経歴番号、施工補修年月、施工補修箇所等を入力する。	EI~ES

(12) 環境対策工

テーブル名	内容	シート列
環境対策工本情報	環境対策施設の設置位置を示す。	G~BB
遮音壁支柱情報	支柱種別や本数、長さを示す。	BC~CE
遮音壁板情報	板種別や枚数を示す。	CF~DD
遮音壁嵩上げ	設置延長や高さを示す。	DE~DZ
遮音壁板落下防止装置	設置延長を示す。	EA~EN
遮音壁天端	設置延長や種別を示す。	E0~FD

遮音壁外装板	設置延長を示す。	FE～FT
遮音壁 支柱落下防止工	設置箇所支柱間延長を示す。	FU～GH
遮音壁管理用扉	設置位置や高さを示す。	GI～GT
高架裏面吸音板	設置総面積を示す。	GU～HL
特殊吸音ルーバー	設置総面積を示す。	HM～IB
壁面吸音板	構造区分別の総面積を示す。	IC～IR
環境対策シェルター	設置延長を示す。	IS～KH

(13) 造園・園地工作物

テーブル名	内容	シート列
造園工種基本情報	位置やデータ作成単位を示すもの	G～AP
植栽基本情報	道路番号、植栽種別、植栽数量、契約番号等を示すもの	AQ～BJ
植栽個別情報	位置区分、樹高区分、樹木名称、本数等を示すもの	BK～BT
造園工作物基本情報	道路番号、造園工作物種別、数量、契約番号等を示すもの	BU～CG
造園工作物個別情報	位置区分、造園工作物種類、寸法、製造メーカー等を示すもの	CH～DO
園地舗装基本情報	位置区分、園地舗装種別、数量、契約番号等を示すもの	DP～DZ
園地舗装個別情報	位置区分、園地舗装種類、寸法、製造メーカー等を示すもの	EA～EO

(14) 掘削（半地下）構造

テーブル名	内容	シート列
基本情報	掘削構造の設置位置を示す。	G～AQ
諸元情報	コンクリート量や掘削量等の建設時の施工情報を示す。	AR～BE
付属物情報	内装板の寸法や設置延長を示す。	BF～BT

(15) その他土木構築物

テーブル名	内容	シート列
立入防止柵	立入防止柵の位置や種別、延長、出入口箇所数等を示す。	G～BH
その他構築物 A	以下に示す構築物の位置や諸元を示す。	BI～EJ

テーブル名	内容	シート列
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 本線緊急開口部 ・ のり面点検施設 ・ トンネル洗浄水貯留槽 ・ 橋脚防護ブロック ・ 投排雪禁止表示板 ・ 衝突緩衝装置 ・ 雪氷作業案内板（電光式） ・ 渋滞等注意喚起板（電光式） ・ 回転灯（赤） ・ 吹流し ・ 路側線指標 ・ 雪氷 U ターン路開口部扉 ・ 突堤（栈橋含む） ・ ブイ(灯標) ・ 横断歩道橋 ・ その他排水施設 	
その他構築物 B	<p>以下に示す構築物の位置や諸元を示す。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ スノーポール（単独） ・ 飛砂防止柵 ・ 越波防止柵 ・ 凍結防止剤飛散防止ネット ・ 防霧ネット ・ 飛雪防止柵 ・ 雪崩予防柵 ・ 吹き溜め柵 ・ 吹き払い柵 ・ 雪崩誘導柵 ・ 雪崩防護柵 ・ せり出し防止柵 ・ 防雪柵・防風柵（地吹雪防止柵含む） ・ 吊柵 ・ 防球ネット（覆式） ・ 防球ネット（フェンス式） ・ 目隠し板 ・ 砂防堰堤 	EK～HX

テーブル名	内容	シート列
	<ul style="list-style-type: none"> ・ シェット（ロックシェット[®]・スノーシェット[®]含む） ・ スノーシェルター ・ 雪崩誘導溝 ・ 雪崩誘導堤（雪崩防護擁壁含む） ・ 吊柱 ・ 雪崩割り施設 ・ 護岸工 ・ 消波ブロック ・ 調整池・用水池 ・ 距離標 	
その他構築物 C 基本情報	以下に示す構築物の位置や諸元を示す。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 矢印板 ・ 矢羽根板 ・ 自発光デリニエータ（ソーラー式） 	HY～KD
その他構築物 C 詳細情報	以下に示す構築物の位置や諸元を示す。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 矢印板 ・ 矢羽根板 ・ 自発光デリニエータ（ソーラー式） 	KE～KM
その他構築物 D	上記のいずれにも属さない構築物について、その位置や諸元を示す。 <ul style="list-style-type: none"> ・ その他道路資産 	KN～MV